

一等水準点検測成果集録

別 卷 1

昭和 15 年度 ~ 19 年度観測

昭和 47 年 2 月

建設省国土地理院

記

本集録は、昭和15年度より19年度までに陸地測量部がおこなった一等水準点検測の結果を集録、図示したものである。

昭和47年2月

建設省国土地理院

をおこなう。

この場合、旧観測法では、第一回視準は望遠鏡視野内の標尺の上方分面に、第二回は下方分面に十字糸を整準ねじによって合致させ、これに応ずる標尺分面および水準器分面を読定した。

新観測法では、整準ねじによって先ず丸型レベルの気泡を中央に導き、第一回視準は望遠鏡視野内の左側分面線の中央に、第二回は右側分面線の中央に、それぞれ測微装置によって「くさび」型十字糸を導きプリズム内の水準器気泡の映像が合致したとき分面線を正しく挟んでマイクロメーターにより100分の1mmまで読定した。

標尺には新旧の両観測法とも附属水準器を使用し、鉄製標尺台も使用した。

標尺検定は、旧観測法では毎日の作業の前後に鋼鉄製1m基準尺により比較測定しておこない、新観測法では出張の前後にインバル製1m標準尺(副原器第20号と直接比較したもの)により比較測定しておこない、必要な補正をした。

観測誤差の制限は新、旧とも往復差を $1.5\text{ mm}\sqrt{2S}$ 以内、環の閉合差を $1.5\text{ mm}\sqrt{S}$ (Sは観測距離片道 K_m 単位)とした。

2. 検測区域および期間

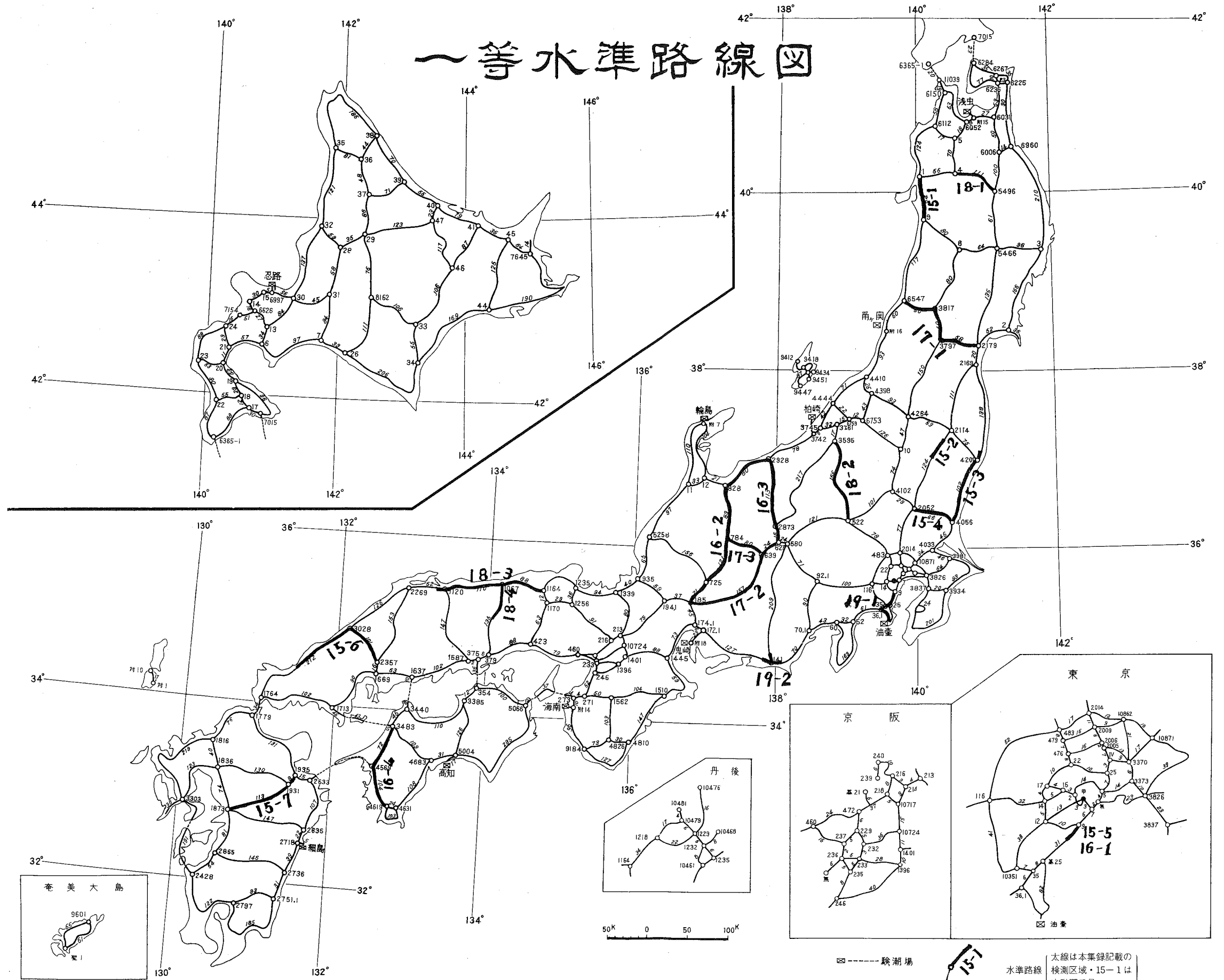
変動図番号	検測区域	不動とした水準点番号	キロ数	検測期間
15-1	秋田県秋田市 BM.J. 9 至 " 能代市 BM.J. 1	秋田市 B.M.J. 9	62	自昭和15年 9月 至 " 11月
15-2	自福島県白河郡白河市 BM. 2093 至 " 郡山市 B.M. 2111	白河市 B.M. 2093	38	自昭和15年10月 至 " 12月
15-3	自茨城県水戸市 B.M.J. 4056 至福島県いわき市 B.M. 4206	水戸市 B.M.J. 4056	113	自昭和15年10月 至 " 16年2月
15-4	自栃木県宇都宮市 B.M.J. 2052 至茨城県水戸市 B.M.J. 4056	宇都宮市 B.M.J. 2052	66	自昭和16年 2月 至 " 2月
15-5	自神奈川県横浜市 B.M. 30.1 至東京都港区 B.M.J. 9	港区 B.M.J. 9	19	自昭和15年 4月 至
15-6	自山口県萩市 B.M. 3085 至広島県安佐郡可部町 B.M.J. 2357	可部町 B.M.J. 2357	217	自昭和16年 2月 至 " 3月

15-7	自熊本県熊本市 至大分県大分市	B.M.J. 1873 B.M.J. 1931	大分市 B.M.J. 1931	113	自昭和16年 2月 至 " 3月
16-1	自神奈川県横浜市 東東京都港区	B.M. 301 B.M.J. 9	港区 B.M.J. 9	19	自昭和17年 3月 " 4月
16-2	自富山県富山市 至岐阜県関市	B.M.J. 828 B.M.J. 725	大沢野町 B.M.J. 822	214	自昭和16年 8月 至 " 12月
16-3	自富山県富山市 至長野県塩尻市	B.M.J. 828 B.M.J. 627	富山市 B.M.J. 828	206	自昭和16年 8月 至 " 12月
16-4	自高知県宿毛市 至愛媛県松山市	B.M. 4619 B.M.J. 3483	宿毛町 B.M. 4617	183	自昭和17年 1月 至 " 2月
17-1	自山形県酒田市 至宮城県仙台市	B.M.J. 6547 B.M.J. 2179	立川町 B.M. 6553	148	自昭和17年 7月 至 " 9月
17-2	自岐阜県関市 至長野県塩尻市	B.M.J. 725 B.M.J. 627	関市 B.M.J. 725	203	自昭和17年 5月 至 " 10月
17-3	自岐阜県高山市 至長野県木曾郡木組村	B.M. 785 B.M.J. 639	高山市 B.M. 785	82	自 " 至
18-1	自秋田県大館市 至岩手県岩手郡滝沢村	B.M.J. 4 B.M. 5496	大館市 B.M. 5873	107	自昭和18年 7月 至 " 8月
18-2	自新潟県北魚沼郡小千谷町 至群馬県高崎市	B.M.J. 3595 B.M.J. 522	小千谷町 B.M.J. 3575	154	自昭和18年 7月 至 " 11月
18-3	自島根県安来市 至兵庫県養父郡八鹿町	B.M. 2260 B.M.J. 1164	米子市 B.M. 1120	214	自昭和18年 11月 至昭和19年 1月
18-4	自岡山県津山市 至鳥取県鳥取市	B.M. 1028 B.M.J. 1067	津山市 B.M. 1028	79	自 " 至
19-1	自東京都港区 至神奈川県三浦市	B.M.J. 9 B.M. 付 2	港区 B.M.J. 9	80	自昭和19年 9月 至 " 11月
19-2	自静岡県袋井市 至静岡県周智郡森町	B.M. 142.1 B.M. 5268	袋井市 B.M. 142.1	34	自昭和19年 11月 至 " 20年 1月

3. 水準点変動図の説明

- (1) 変動量はすべて水準点間の新観測比高から、旧観測比高を減じた値を、仮不動点を基準として累加したものである。
- (2) 変動図中、点線は再設等のため比較不能のものを示す。

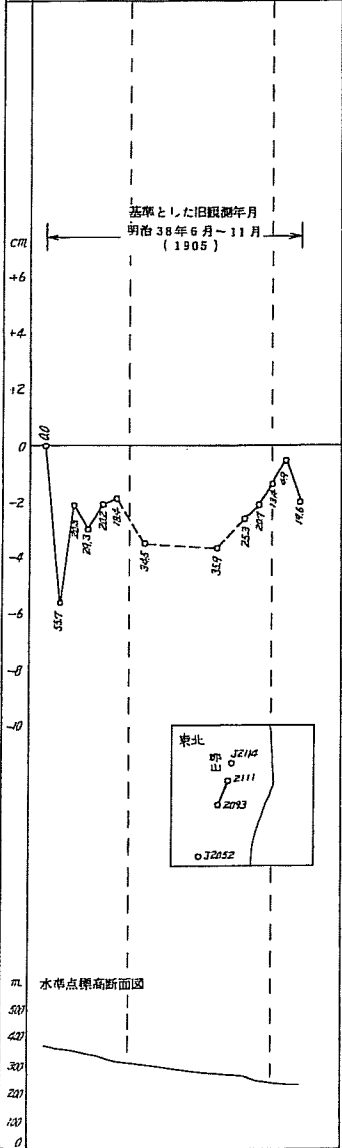
一等水準路線図

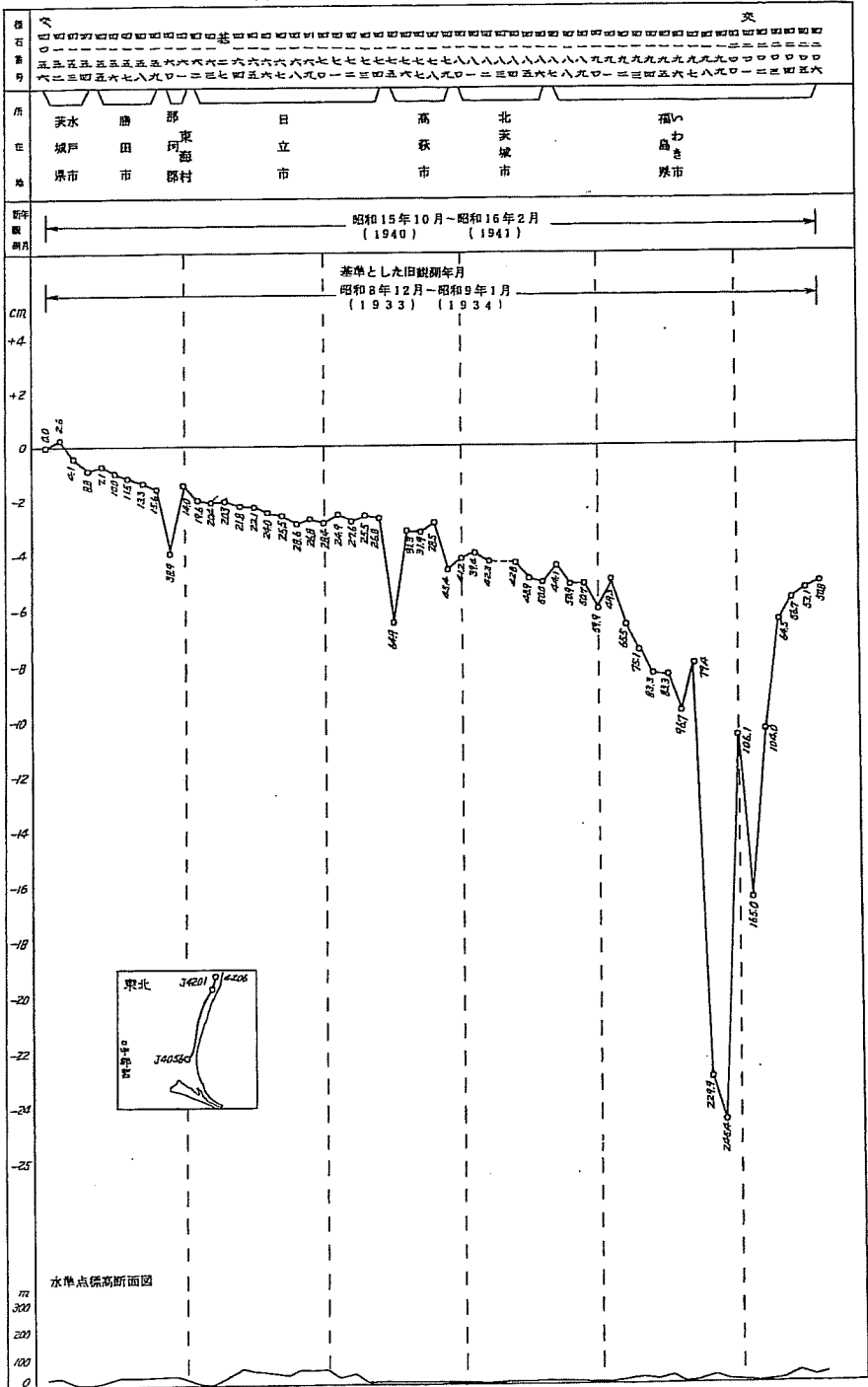


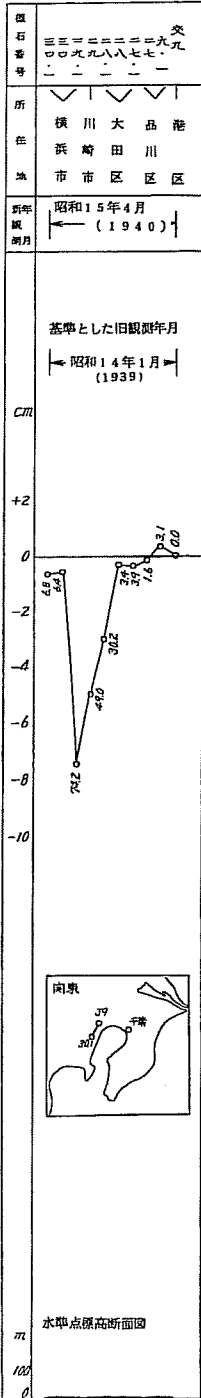
三 三 〇 〇 〇 〇 九 九 九 九 九 九 〇 〇 〇 〇 〇 〇 三 四 五 六 七 八 九 〇	二 二 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 三 四 五 六 七 八 九 〇	一 一 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 三 四 五 六 七 八 九 〇	一 一 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 三 四 五 六 七 八 九 〇
--	---	---	---

所 在 地 域	福 島 県 市	白 河 市	矢 吹 村	岩 崎 町	郡 山 市	岩 崎 町	郡 山 市	郡 山 市	郡 山 市
------------------	------------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

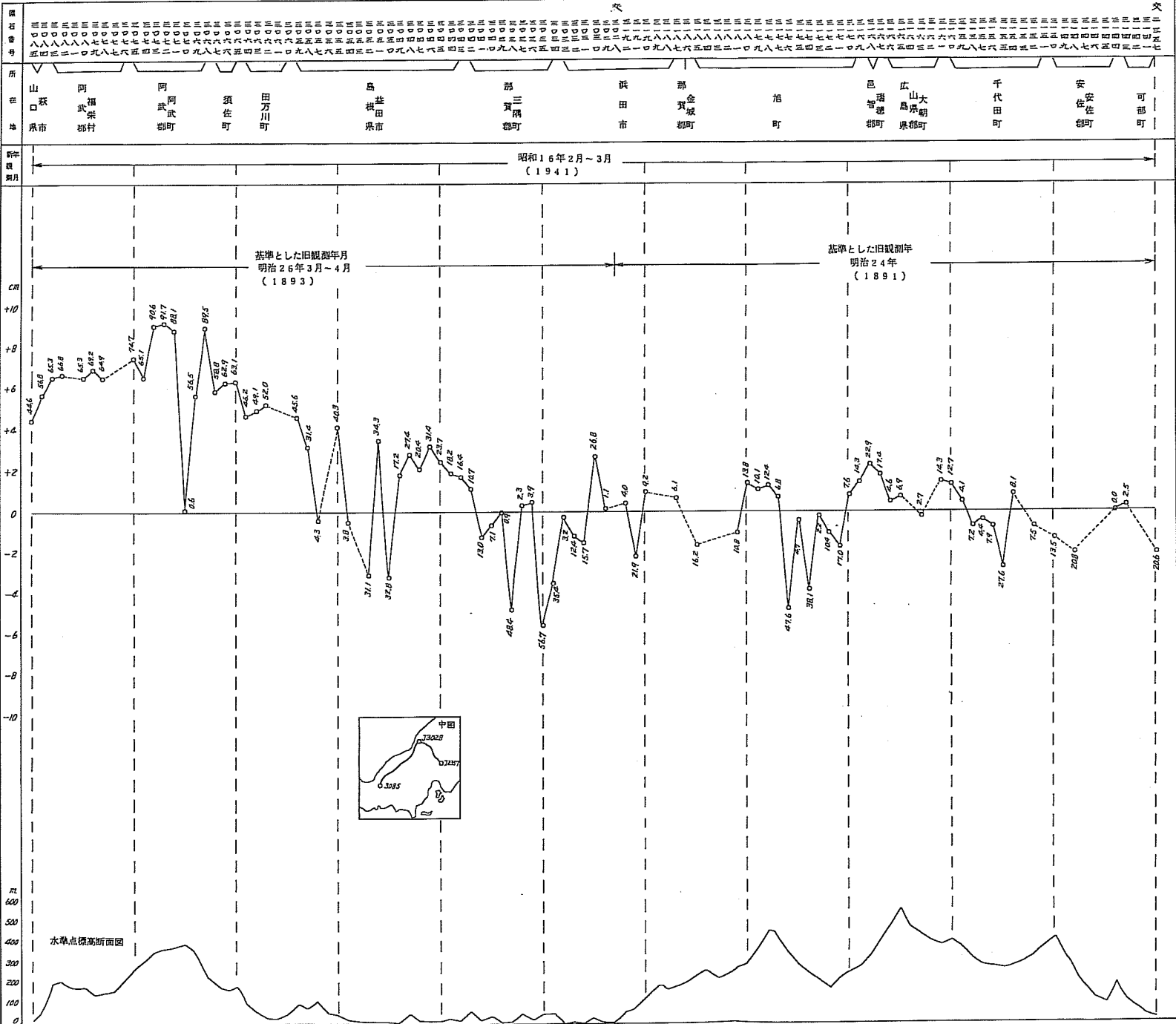
所 在 地 域	昭和 15 年 10 月 - 12 月 (1940)
------------------	---------------------------------





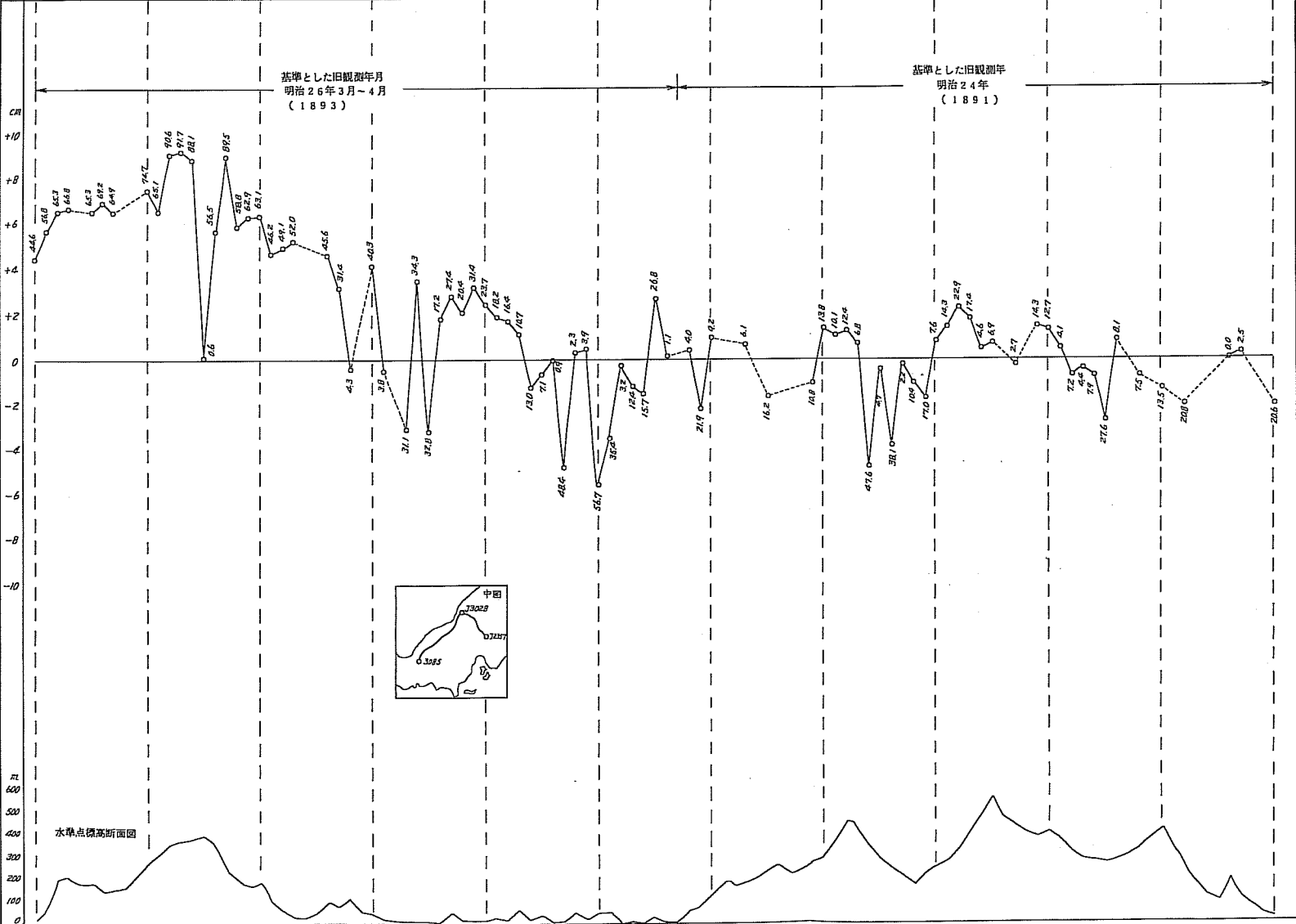


次



山口県萩市	阿武郡萩市	阿武郡武町	須佐町	田万川町	島根県津和野市	那賀郡三隅町	浜田市	那賀郡金谷町	旭町	邑智郡高根町	山形県大曲町	千代田町	新庄町	可部町
-------	-------	-------	-----	------	---------	--------	-----	--------	----	--------	--------	------	-----	-----

昭和16年2月~3月 (1941)



昭和16年2月~3月 (1941)

